

(講座) 医療薬学
(氏名) 中尾 一彦

(研究室) 臨床病態薬学
(職名) 助教授

【研究テーマ】

1. ウイルス性肝炎の治療に関する研究
2. 肝細胞アポトーシスの分子機構に関する研究
3. 消化器癌に対する遺伝子・免疫療法に関する研究

【論文発表】

A 欧文

(A-a) 原著論文

1. Miyashita T, Kawakami A, Nakashima T, Yamasaki S, Tamai M, Tanaka F, Kamachi M, Ida H, Migita K, Origuchi T, Nakao K, Eguchi K. Osteoprotegerin (OPG) acts as an endogenous decoy receptor in tumour necrosis factor-related apoptosis-inducing ligand (TRAIL)-mediated apoptosis of fibroblast-like synovial cells. *Clin Exp Immunol* 137:430-436, 2004
2. Ishida Y, Migita K, Izumi Y, Nakao K, Ida H, Kawakami A, Abiru S, Ishibashi H, Eguchi K, Ishii N. The role of IL-18 in the modulation of matrix metalloproteinases and migration of human natural killer (NK) cells. *FEBS Lett* 569:156-160, 2004
3. Ishikawa H, Nakao K, Matsumoto K, Nishimura D, Ichikawa T, Hamasaki K, Eguchi K. Bone marrow engraftment in a rodent model of chemical carcinogenesis, but no role in the histogenesis of hepatocellular carcinoma. *Gut* 53:884-889, 2004
4. Matsumoto K, Ishikawa H, Nishimura D, Hamasaki K, Nakao K, Eguchi K. Antiangiogenic property of pigment epithelium-derived factor in hepatocellular carcinoma. *Hepatology* 40:252-259, 2004
5. Ohata K, Hamasaki K, Toriyama K, Ishikawa H, Nakao K, Eguchi K. High viral load is a risk factor for hepatocellular carcinoma in patients with chronic hepatitis B virus infection. *J Gastroen Hepatol* 19:670-675, 2004
6. Fujikawa K, Ohata K, Honda T, Miyazoe S, Ichikawa T, Ishikawa H, Hamasaki K, Nakao K, Toriyama K, Eguchi K. Nonalcoholic steatohepatitis with improved hepatic fibrosis after weight reduction. *Internal Med* 43:289-294, 2004
7. Saeki A, Nakao K, Nagayama Y, Yanagi K, Matsumoto K, Hayashi T, Ishikawa H, Hamasaki K, Ishii N, Eguchi K. Diverse efficacy of vaccination therapy using the alpha-fetoprotein gene against mouse hepatocellular carcinoma. *Int J Mol Med* 13:111-116, 2004

B 邦文

(B-a) 原著論文

1. 堀江一郎、大畑一幸、竹下茂之、桑原宏永、松本幸二郎、佐伯哲、福田麻里子、喜多由子、石川博基、濱崎圭輔、中尾一彦、鳥山寛、江口勝美. Tegafur uracil (UFT) によるトランスアミナーゼ正常の肝予備能低下を認めた1例 長崎医学会誌 79 : 1-6, 2004

【学会発表】

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 第 84 回日本消化器病学会九州支部例会 志田崇之、濱崎圭輔、竹下茂之、柴田英貴、本吉康英、川下浩、福田麻里子、田浦直太、後藤貴史、西村大介、市川辰樹、江口勝美、中尾一彦、山根豊 メサラジンによる尿細管障害をきたしたクローン病の 1 例 長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター、山根内科胃腸科医院
2. 第 84 回日本消化器病学会九州支部例会 竹下茂之、濱崎圭輔、田浦直太、後藤貴史、西村大介、市川辰樹、喜多篤志、和泉泰衛、中村英樹、川上純、江口勝美、中尾一彦、林徳眞吉 急性胆嚢炎を契機に診断し得た B 型肝炎ウイルス関連結節性多発動脈炎の 1 例 長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター、長崎大学医学部・歯学部附属病院病理部
3. 第 84 回日本消化器病学会九州支部例会(肝癌の自然経過、各種治療後の再発と予後) 田浦直太、濱崎圭輔、中尾一彦、市川辰樹、西村大介、後藤貴史、福田麻里子、川下浩、本吉康英、柴田英貴、江口勝美 肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法後局所再発例の検討—rapid progression 例を中心に— 長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター
4. 第 8 回日本肝臓学会大会 喜多由子、松本幸二郎、福田麻里子、後藤貴史、田浦直太、西村大介、大畑一幸、石川博基、濱崎圭輔、中尾一彦、江口勝美 当科で経験した劇症肝炎 14 例の検討 長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター
5. 第 8 回日本肝臓学会大会 石川博基、松本幸二郎、喜多由子、福田麻里子、後藤貴史、田浦直太、西村大介、大畑一幸、濱崎圭輔、中尾一彦、江口勝美 肝細胞癌における Pigment Epithelium Derived Factor (PEDF) の血管新生に対する影響と遺伝子治療への応用 長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター
6. 第 8 回日本肝臓学会大会 田浦直太、濱崎圭輔、中尾一彦、石川博基、大畑一幸、西村大介、後藤貴史、福田麻里子、松本幸二郎、喜多由子、江口勝美 HCV 関連肝細胞癌における発症年齢の検討 長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター
7. 第 83 回日本消化器病学会九州支部例会 川尻真也、大畑一幸、堀江一郎、西村大介、石川博基、濱崎圭輔、中尾一彦、山根豊、澤井照光、林徳眞吉、江口勝美 原因不明の腸管癒着・回腸一回腸瘻により吸収不良症候群を呈した 1 症例 長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター、山根内科胃腸科医院、長崎大学腫瘍外科、長崎大学病理部
8. 第 83 回日本消化器病学会九州支部例会 立石洋平、西村大介、松本幸二郎、喜多由子、福田麻里子、後藤貴史、田浦直太、大畑一幸、石川博基、濱崎圭輔、中尾一彦、江口勝美、大島孝一 肝腫瘍を契機に発見された悪性リンパ腫の一例 長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター、福岡大学医学部病理学教室
9. 第 40 回日本肝臓学会総会 西村大介、石川博基、松本幸二郎、後藤貴史、田浦直太、大畑一幸、濱崎圭輔、中尾一彦、江口勝美 新規の Nuclear Factor κ B 阻害剤 dehy-droxymethylepoxyquinomicin (DHMEQ) の肝癌細胞に対する増殖抑制効果の検

討長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター

- 1 0. 第 40 回日本肝臓学会総会 中尾一彦、濱崎圭輔、石川博基、福田麻里子、大畑一幸、西村大介、喜多由子、江口勝美、石井伸子 ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤 (HDACI) による肝癌細胞 TRAIL 誘導アポトーシスの増強 長崎大学保健管理センター、長崎大学第一内科
- 1 1. 第 90 回日本消化器病学会総会 後藤貴史、石川博基、佐伯 哲、川口康久、松本幸二郎、喜多由子、福田麻里子、田浦直太、西村大介、大畑一幸、濱崎圭輔、中尾一彦、江口勝美 肝炎後再生不良性貧血 (Hepatitis-associated aplastic anemia) の 2 例 長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター、長崎大学原研内科
- 1 2. 第 101 回日本内科学会講演会 田浦直太、濱崎圭輔、松本幸二郎、福田麻里子、後藤貴史、西村大介、大畑一幸、石川博基、中尾一彦、江口勝美 肝細胞癌 (HCC) 発見のための画像検査の有無と予後への影響 長崎大学第一内科、長崎大学保健管理センター

【研究費取得状況】

科学研究費 基盤研究(C)(2) 15 デオキシ $\Delta^{12,14}$ プロスタグランジン J2 の肝細胞癌に対する抗腫瘍活性の検討 研究代表、平成 15 年度～平成 16 年度

【学会役員等】

日本消化器病学会評議員

日本肝臓学会西部会評議員

日本消化器病学会九州支部評議員

【過去の研究業績総計】

原著論文 (欧文)	75 編	(邦文)	10 編
総説 (欧文)	0 編	(邦文)	11 編
著書 (欧文)	0 編	(邦文)	8 編
紀要 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編
特許	0 件		